

添付資料

2.決算報告書

平成23年度 決算報告書

国立大学法人高知大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,275	10,436	161	(注1)
施設整備費補助金	208	252	44	
補助金等収入	482	1,177	696	(注2)
国立大学財務・経営センタ 一施設費交付金	56	56	-	
自己収入	17,391	18,226	834	
授業料、入学料及び検定 料収入	3,413	3,164	△248	(注3)
附属病院収入	13,798	14,702	905	(注4)
財産処分収入	-	0	0	
雑収入	181	359	178	(注5)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	1,327	1,575	248	(注6)
引当金取崩	153	111	△42	
長期借入金収入	767	669	△98	
前中期繰越積立金取崩	-	-	-	
計	30,658	32,501	1,843	
支出				
業務費	26,844	26,398	△446	
教育研究経費	13,875	12,642	△1,233	(注7)
診療経費	12,969	13,755	786	(注8)
施設整備費	1,031	977	△54	
補助金等	482	1,177	696	(注9)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	1,327	1,457	130	(注10)
長期借入金償還金	975	973	△2	
国立大学財務・経営センタ 一施設費納付金	-	-	-	
計	30,658	30,982	323	
収入 - 支出	-	1,519	1,519	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金債務からの繰越金等により、予算額に比して決算額が161百万円多額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算計画時に計画していなかった補助金を受け入れたことにより、予算額に比して決算額が696百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除の増等のため、予算額に比して決算額が248百万円少額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、手術件数の増、患者数の増及び平均在院日数の短縮等により、予算額に比して決算額が905百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として科研費補助金間接経費の受入増加等により、予算額に比して決算額が178百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算計画時に予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が248百万円多額となっています。
- (注7) 消耗品備品等の購入費減により、予算額に比して決算額が1,233百万円少額となっています。
- (注8) 患者数の増等に伴う医療用薬品、診療材料等の購入増により、予算額に比して決算額が786百万円多額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が696百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。